

令和4年5月10日

あさひの日だまり

NO.5

辰野町立辰野東小学校

～ゴールデンウィークが明けました～

子どもたちと学校生活を送っている中で、なんとなく感触として感じていたことがあります。それは休み明けの子どもたちの気持ちについてです。これはたぶん、子どもたち本人にとっても自覚なく無意識のうちに湧き上がってくる感覚であるように思います。私が思っていたこととして二つのことがあります。

一つ目です。これはご家庭の皆様も感じるときがあるかもしれませんが、連休のような少し長い休み（土日の連休も含めて考えてよいように思います）が明けた日の朝は学校への登校を渋る子供が多いということです。もしかしたら、家で体をあまり動かさずにゆっくりした日の翌日はそういう傾向が強いかもかもしれません。私たち大人もなんだか同じような気持ちになる時があります。二つ目です。それは、連休明けの子どもたちの中に学級の中で落ち着けない子が目立つということです。時間と活動の制約が少ない家庭での生活になれた体は、学校という制約の多い生活となかなかなじまないのかもしれません。いずれにせよ子どもたちはそんなストレスを感じながら連休明けに登校してきているわけです。自分の気持ちを奮い立たせて登校してきているわけです。そんな登校時の朝の出会いには、思わず「よく来たね」という気持ちが湧きあがります。子どもたちにとって「楽しい学校」が今日から始まりますように願っています。

～家庭訪問お世話になります～

月曜日から家庭訪問が始まりました。各ご家庭におかれましては、お仕事の都合をつけていただいたことと思います。心より感謝いたします。せっかく時間を取っていただいたにもかかわらず、現在のような社会情勢でもあり、玄関先での短時間の懇談とさせていただきます。ゆっくり時間をかけてお話を伺ってくるべきことがあると思うのですが、お許してください。家庭訪問の時間内ではお話しできなかったことは、どうぞ遠慮なく学校までお電話をいただき、改めて学校にて懇談の時間を確保していただけたらと思います。よろしくお願いいたします。

～遠足に行ってきました～

1, 2, 3年生が先週の今週の火曜日に遠足に行ってきました。私も1年生と一緒に童謡公園まで歩いてきました。1年生も頑張って一生懸命に歩きました。道すがら地域の方に大きな声であいさつをしたり、手を振ったり、道路に落ちているものに興味を惹かれたり、遠足には目的地だけでなくその途中にも楽しいことがあふれていました。

童謡公園では、一緒に鬼ごっこをしたりお昼を食べたりしてきました。弁当の時間には私の周りに集まった児童たちが、「先生この卵焼き見て見てお母さんが作ってくれたの」「チーズで熊さんの顔ができていしょ、可愛いでしょ」「おにぎりおいしいな～」と言いながら、お弁当を見せてくれました。児童たちはおにぎりやおかずの向こうにお家の方たちの顔を思い浮かべながら昼ご飯の時間を過ごしたに違いありません。ご準備ありがとうございました。



1年生



2年生



3年生